

2026年度定時総会議案書

日 時：2026年 6月18日(木) 15:00～

場 所：ANAクラウンプラザホテルグランコート名古屋

一般社団法人 愛知県情報サービス産業協会

[A i A]

総 会 次 第

1. 開 会

2. 会長挨拶

3. 議事録署名人選任

4. 議 事

《決議事項》

第1号議案：2025年度事業報告(案)承認の件

第2号議案：2025年度決算報告(案)承認の件

第3号議案：理事選任の件

《報告事項》

2026年度事業計画及び収支予算に関する件

5. 閉 会

目 次

《決議事項》

第1号議案：2025年度事業報告(案)承認の件	……………	3頁
第2号議案：2025年度決算報告(案)承認の件	……………	10頁
第3号議案：理事選任の件	……………	25頁

《報告事項》

2026年度事業計画及び収支予算に関する件	……………	26頁
-----------------------	-------	-----

[参 考]

1. 一般社団法人 愛知県情報サービス産業協会 定款
2. 一般社団法人 愛知県情報サービス産業協会 会費に関する規則
3. 会員社名一覧

2025年度 事業報告（案）
(2025年4月1日から2026年3月31日まで)

(1) 事業概況

会員の異動は、正会員10社入会、正会員8社退会。2026年3月末現在の会員数は、正会員244社、賛助会員9社、合計253社。

事業は、ほぼ計画どおり開催した。

決算は、当期収入50.3百万円、当期支出50.7百万円、当期収支差額△0.4百万円、次期繰越収支差額40.5百万円となった。

委員会ごとの活動概況は次のとおり。

<総務委員会：6回開催> 総会およびその後の懇親会および賀詞交歓会を計画どおり開催。愛知県情報サービス産業動向実態調査を実施。アンガーマネジメントをテーマにセミナーを開催。

<ビジネス交流委員会：6回開催> 会員交流のいっそうの充実に向けてランチ交流会およびビジネス交流会（新規）を開催。他団体と展示会・業界説明会を共催。

<広報委員会：12回開催> AiAニュースの編集企画・校正を行い、年間4回発行。

<福利厚生委員会：6回開催> 野球大会、ゴルフ大会、ボウリング大会を開催。

<人材育成委員会：4回開催> ヒューマン、マネジメント、問題解決、DXの4分野の体系でセミナーを提供。

<技術委員会：4回開催> コンテスト「ITC (Innovation & Technology Challenge) 2025」を開催。

<こども未来委員会：6回開催> 子供向けプログラミング体験教室を開催。

<企画事業委員会：6回開催> 愛知県情報サービス産業動向実態調査のDX関連設問を検討・作成。会員企業に対するニーズ把握調査を実施。行政との情報交換を実施。

<採用支援委員会：7回開催> オープン・カンパニー、大学・専門学校と企業による就職担当懇談会、および学内合同企業説明会（新規）を開催。

<事業承継分科会：4回開催> 事業承継のあり方などの意見・情報を交換。

(2) 事業内容

種 別	開 催 日	主 な 内 容
総会	2025年6月18日	2025年度定時総会 場 所：ANA クラウンプラザホテルグランコート名古屋（名古屋市中区） 正会員数：245名 出席者数：189名（内 書面により表決する者 105名） 議 案： ＜決議事項＞ 第1号議案：2024年度事業報告(案)承認の件 第2号議案：2024年度決算報告(案)承認の件 第3号議案：理事選任の件 第4号議案：監事選任の件 ＜報告事項＞ 2025年度事業計画及び収支予算に関する件 いずれの議案も、原案通り承認可決された。
理事会 第1回	2025年5月8日	場 所：AiA 会議室および Web 会議システム利用 理 事 数：22名 出席者数：16名 議 題： 1 審議事項 (1) 2024年度事業報告(案)について (2) 2024年度決算報告(案)について (3) 理事候補者推薦(案)について (4) 監事候補者推薦(案)について (5) 定時総会の招集について (6) 臨時理事会の招集手続きを省略することについて (7) 総会資料の「電磁的方法による提供」について (8) 会員の入退会について 2 報告事項 (1) 委員会活動状況 (2) 会員の入退会について 3 その他 (1) AiA 役員の他団体活動への協力・参加状況
臨時	6月18日	場 所：ANA クラウンプラザホテルグランコート名古屋（名古屋市中区） 理 事 数：23名 出席者数：20名 議 題： 1 審議事項 (1) 会長、副会長、専務理事、常務理事の選定 (2) 委員長の指名 (3) 事務局長の決議 (4) 福利厚生副委員長、採用支援副委員長の承認
第2回	7月23日	場 所：名鉄グランドホテル(名古屋市中村区) 理 事 数：23名 出席者数：18名 議 題： 1 審議事項 (1) 会員の入退会について 2 報告事項 (1) 委員会活動状況 (2) JISA 助成金の申請 (3) 他団体事業の後援
第3回	11月5日	場 所：AiA 会議室および Web 会議システム利用 理 事 数：23名 出席者数：19名 議 題： 1 審議事項

種 別	開 催 日	主 な 内 容
		(1) 会員の入退会について 2 報告事項 (1) 委員会活動状況 (2) 2025 年度予算の上期執行状況 (3) 他団体事業の後援 3 その他 (1) 年会費算定のための「調査票」集計結果 (2) 2026 年度の事業計画と予算 (3) 2026 年度 年間計画(案) (4) AiA 役員の他団体活動への協力・参加状況
第 4 回	2026 年 3 月 4 日	場 所：AiA 会議室および Web 会議システム利用 理 事 数：23 名 出席者数：16 名 議 題： 1 審議事項 (1) 2026 年度事業計画(案)について (2) 2026 年度収支予算(案)について (3) 総会資料の「電磁的方法による提供」について (4) 会員の入退会について 2 報告事項 (1) 委員会活動状況 (2) 他団体事業の後援 3 その他 (1) AiA 役員の他団体活動への協力・参加状況 (2) 2026 年度 年間計画
常務理事会 第 1 回	2025 年 4 月 23 日	議 題： 1 審議事項 (1) 2024 年度事業報告(案)について (2) 2024 年度決算報告(案)について (3) 理事候補者推薦(案)について (4) 役付理事候補者推薦(案)について (5) 監事候補者推薦(案)について (6) 定時総会の招集について (7) 臨時理事会の招集手続きを省略することについて (8) 総会資料の「電磁的方法による提供」について (9) 会員の入退会について 2 報告事項 (1) 委員会活動状況 (2) 会員の入退会について 3 その他 (1) AiA 役員の他団体活動への協力・参加状況
第 2 回	7 月 9 日	議 題： 1 審議事項 (1) 会員の入退会について 2 報告事項 (1) 委員会活動状況 (2) JISA 助成金の申請 (3) 他団体事業の後援
第 3 回	10 月 29 日	議 題： 1 審議事項 (1) 会員の入退会について 2 報告事項 (1) 委員会活動状況 (2) 2025 年度予算の上期執行状況 (3) 他団体事業の後援 3 その他

種 別	開 催 日	主 な 内 容
		(1) 年会費算定のための「調査票」集計結果 (2) 2026年度の事業計画と予算 (3) 2026年度 年間計画(案) (4) AiA 役員その他団体活動への協力・参加状況
第4回	2026年2月18日	議 題： 1 審議事項 (1) 2026年度事業計画(案)について (2) 2026年度収支予算(案)について (3) 総会資料の「電磁的方法による提供」について (4) 会員の入退会について 2 報告事項 (1) 委員会活動状況 (2) 他団体事業の後援 3 その他 (1) AiA 役員その他団体活動への協力・参加状況 (2) 2026年度 年間計画
総務 委員会	2025年5月21日 7月24日 9月17日 11月19日 2026年1月21日 3月11日	● 2025年度定時総会の運営 ● 総会振り返り、愛知県情報サービス産業動向実態調査の計画 ● 賀詞交歓会・総会の計画、動向実態調査の実施状況、総務セミナー応募状況 ● 賀詞交歓会・総会の計画、2026年度活動計画・予算編成 ● 賀詞交歓会振り返り、総会の計画、動向実態調査結果レビュー、総務セミナー開催結果、2026年度活動計画 ● 2026年度定時総会の運営
(事業)	2025年6月18日 2026年1月14日 2月24日	● 2025年度定時総会・特別講演会・懇親パーティー ● 2026年賀詞交歓会 ● 動向実態調査報告書発行
(セミナー)	2025年11月25日	● リーダーのためのアンガーマネジメント研修～ハラスメントにならない叱り方や怒りのコントロールを学ぶ～(一社)中部産業連盟 寺田 陽子 氏 6社6名
ビジネス交 流委員会	2025年5月20日 7月7日 9月4日 11月4日 2026年1月9日 3月3日 2025年7月15日 10月31日 2026年2月25日	● ランチ交流会の計画、ユースグループ中部支部主催「DX・IT フェア中部2025」の共催、愛知県「Aichi-Startup 推進ネットワーク会議」の動き共有、新規交流イベントの検討 ● ランチ交流会の計画、DX・IT フェア中部2025の計画、新規交流イベントの検討 ● ランチ交流会の実績・計画、DX・IT フェア中部2025の計画、新規交流イベントの検討(ニーズ調査の計画) ● ランチ交流会の実績・計画、DX・IT フェア中部2025の計画、新規交流イベントの検討2026年度活動計画 ● ランチ交流会の実績、ランチ交流会の計画、2026年度活動計画 ● ランチ交流会実績、2026年度活動計画 ● 2025年度ランチ交流会の初回 ● 各回の参加者：7月15日10名、8月22日9名、9月18日8名、10月20日8名、11月19日9名 ● DX・IT フェア中部2025 ウィンクあいち(名古屋市中村区) ● ビジネス交流会 THE CONDER HOUSE(名古屋市中区)19社36名
広 報 委員会	2025年4月3日 4月10日 5月15日 7月3日 7月10日 8月7日 10月2日 10月9日	● AiAニュースNo.146の文字校正 ● 同 色校正 ● AiAニュースNo.147の編集企画 ● 同 文字校正 ● 同 色校正 ● AiAニュースNo.148の編集企画 ● 同 文字校正 ● 同 色校正

種 別	開 催 日	主 な 内 容
	11月13日 2026年1月8日 1月15日 2月12日	<ul style="list-style-type: none"> • A i AニュースNo.149 の編集企画 • 同 文字校正 • 同 色校正 • A i AニュースNo.150 の編集企画
福利厚生 委員会 (事業)	2025年4月15日 6月10日 8月19日 10月14日 12月16日 2026年2月17日 2025年5月14日 7月29日 9月6日 10月24日 12月13日 2026年1月31日	<ul style="list-style-type: none"> • 春季ゴルフ大会・野球大会の計画、保険関連情報(グループ保険・団体総合生活補償保険・業務災害補償保険) • 春季ゴルフ大会結果、秋季ゴルフ大会計画、野球大会運営方法、保険関連情報 • 野球大会・秋季ゴルフ大会・ボウリング大会の計画、保険関連情報(各委員会での保険紹介状況) • 野球大会進捗、秋季ゴルフ大会・ボウリング大会の計画、保険関連情報(各委員会での保険紹介状況) • 野球大会・秋季ゴルフ大会結果、春季ゴルフ大会・ボウリング大会の計画、保険関連情報、2026年度活動計画 • ボウリング大会結果、春季ゴルフ大会計画、保険関連情報 • 春季ゴルフ大会開催 さなげカントリークラブ(愛知県豊田市)7組28名 • 野球大会・監督会議 • 第33回野球大会 開会式、開幕試合 熱田球場(名古屋市熱田区)19社19チーム • 秋季ゴルフ大会開催 ナガシマカントリークラブ(三重県いなべ市)6組24名 • 第33回野球大会 決勝戦、閉会式 熱田球場(名古屋市熱田区) • ボウリング大会開催 名古屋グランドボウル(名古屋市緑区)16レーン60名
人材育成 委員会 (セミナー)	2025年5月13日 9月9日 11月11日 2026年1月20日 2025年7月8日 7月22日 7月28日 8月5日・6日 8月27日・ 9月10日 9月3日 11月14日 11月26日 2026年1月21日 2025年5月29日 7月17日・18日	<ul style="list-style-type: none"> • 2025年度セミナー計画の確認 • セミナー開催状況 • セミナー開催状況、2026年度セミナー開催方針・計画 • セミナー開催状況、2026年度セミナー計画 • 指導者研修 ～ティーチング編～ (一社)中部産業連盟 清水 弘之 氏 6社20名 • 指導者研修 ～コーチング編～ (一社)中部産業連盟 清水 弘之 氏 6社16名 • 自律型人材になる・育てる研修 ～自身のビジネスマインドを変化させたい方・部下の自律性を引き出したいリーダー～ デジタルミックス(株) 大内 香那子 氏 7社20名 • 中堅リーダー社員 管理能力向上研修(1回目) (一社)中部産業連盟 清水 弘之 氏 8社14名 • 中堅リーダー社員 管理能力向上研修(2回目) (一社)中部産業連盟 清水 弘之 氏 5社16名 • IT業界必須コミュニケーション力向上研修～リーダーシップを求められる方、後輩をもつ方、部下育成に悩む管理職の方にも～デジタルミックス(株) 大内 香那子 氏 8社9名 • はじめての生成AI (株)富士通ラーニングメディア 生方 史郎 氏 8社16名 •モチベーションを上げる伝え方トレーニング講座～スタッフのやる気を引き出す言葉の力～(株)アイガ 鳥居 高志 氏 4社16名 • 【中止：講師都合】リーダーによるチーム力向上研修～あなたが変われば、組織も変わる。知識をいれるだけでなく、やってみる。～デジタルミックス(株) 大内 香那子 氏 • システム開発における見積もり手法～プロジェクトの不確定要素を排除する～宿澤経営情報事務所 宿澤 直正 氏 6社13名 • IT技術者のためのコミュニケーション～「論理と直感」で「伝わる」意思疎通の技法～ セイ・コンサルティング・グループ
(委託セミナー)		

種 別	開 催 日	主 な 内 容
	7月24日	(株) 田淵 真理子 氏 8社10名
	9月4日・5日	● システム開発におけるレビュー技法～効率的に重大欠陥を指摘する～ 宿澤経営情報事務所 宿澤 直正 氏 7社8名
	9月9日	● IT技術者のためのネゴシエーション ～社外・社内交渉をWin-Winにするために～ セイ・コンサルティング・グループ(株) 田淵 真理子 氏 6社8名
	9月25日	● 新任チームリーダーのためのプロジェクトスケジュール立案演習 (株)コスモウインズ 山内 繁 氏 7社8名
	10月3日	● 【中止：最少人数未達】システムを発注するための「ハンダーコントロール」基礎講座 (オンライン) (株)システムシェアード 鈴木 多喜子 氏
	10月7日	● 【中止：最少人数未達】実務直結！エンジニアのためのレビュー術 (株)エンベックスエデュケーション 川人 弘毅 氏
	10月10日	● ノーコードツールを利用したAIモデルの生成とPythonによるアプリの実装(株)インテックス 中西 夏基 氏 6社7名
	10月22日・23日	● IT技術者のためのメンタルヘルス・マネジメント ～心を整える技術～ セイ・コンサルティング・グループ(株) 田淵 真理子 氏 5社15名
	11月13日	● チームビルディング研修 ～巻込完遂力・率先垂範力を高める～ セイ・コンサルティング・グループ(株) 田淵 真理子 氏 7社12名
	11月20日	● セルフモチベーション向上研修ー人生100年時代における職業人生の生き方ー(株)インテックス 水藤 麻美 氏 6社17名
	12月8日	● 【中止：講師都合】デジタル時代の精神力強化プログラム - ストレス耐性200%へのロードマップ (株)エヌ・メルクス 浦山 大 氏
	12月17日	● PythonによるWebアプリケーション開発～簡易フレームワークを用いたWebアプリケーション開発～ (株)インテックス 中西 夏基 氏 6社8名
		● 【中止:最少人数未達】人材育成入門～人材開発エキスパートの養成のために～ ALL DIFFERENT(株) 西田 聖子 氏
技術委員会	2025年4月4日	● コンテスト「ITC (Innovation & Technology Challenge) 2025」の計画
(ITC2025)	7月4日	● ITC2025参加者説明会実施結果、新コンテスト検討状況
	10月27日	● ITC2025実施結果、新コンテストの計画
	2026年2月6日	● 2025年度活動結果、2026年度活動計画
	2025年6月4日	● 参加者説明会
	7月16日	● 試走会①
	7月26日	● アイデアソンセミナー①
	8月6日	● 試走会②
	8月23日	● アイデアソンセミナー②
	8月27日	● 試走会③
	9月10日	● 試走会④
	9月24日	● 試走会⑤
	9月27日	● 本大会 (株)中電シーティーアイ (名古屋市東区) 8社9チーム参加
こども未来委員会	2025年4月16日	● 2025年度活動計画
(事業)	6月4日	● 8月開催こども向けプログラミング体験教室の計画
	8月6日	● 8月体験教室の計画
	10月22日	● 2026年2月体験教室の計画
	12月3日	● 1月体験教室の計画(準備状況)、2026年度活動計画
	2026年2月4日	● 2026年度活動計画
	2025年8月23日	● こども向けプログラミング体験教室2コース(ドローン・生成AI) (株)ITAGE (名古屋市中区) 32名参加
	2026年2月28日	● こども向けプログラミング体験教室2コース(ドローン・Scratch) 名古屋ルーセントタワー (名古屋市西区) 33名参加

種 別	開 催 日	主 な 内 容
企画事業 委員会 (説明会)	2025年4月9日	<ul style="list-style-type: none"> ニーズ把握調査対象の会員企業選定方針、名古屋商工会議所「日韓 IT 商談・交流会」への協力
	6月11日 8月13日 10月8日 12月10日 2026年2月10日 未開催	<ul style="list-style-type: none"> ニーズ把握調査対象の会員企業選定方針 ニーズ把握調査項目・持参資料、動向実態調査 DX 関連設問の検討 会員企業に対するニーズ把握調査の計画、動向実態調査の実施状況 会員企業に対するニーズ把握調査の計画、動向実態調査の実施状況、2026年度活動計画 会員企業に対するニーズ把握調査の実績、動向実態調査結果レビュー、2026年度活動計画 「行政施策動向説明会」は未開催。委員会において、中部経済産業局、愛知県等の施策動向の紹介あり。
採用支援 委員会 (事業)	2025年4月17日	<ul style="list-style-type: none"> オープン・カンパニー(専門学校・大学の学生・職員向けの IT 業界説明会)の計画
	6月19日 8月21日 9月25日 10月21日 12月11日 2026年2月19日 2025年8月25日 11月12日 11月17日 12月9日 2026年2月3日	<ul style="list-style-type: none"> オープン・カンパニーの計画 オープン・カンパニーのタイムスケジュール・役割分担、採用力強化実践研修(12月5日開催)の中止 オープン・カンパニー実施結果、学内合同説明会の計画 就職担当懇談会のタイムスケジュール・役割分担、学内合同説明会計画 就職担当懇談会実施結果、学内合同説明会実績、2026年度活動計画 2026年度活動計画 専門学校・大学の学生・職員向けのオープン・カンパニー(IT 業界説明会) ウィンクあいち(名古屋市中村区) 登壇者:採用担当4社4名・若手社員6社9名 参加:学生20名・職員6名 専門学校との就職担当懇談会 ウィンクあいち(名古屋市中村区) 8校11名 会員30社32名 大学との就職担当懇談会 ANAクラウンプラザホテルグランコート名古屋(名古屋市中区) 20校29名 会員43社45名 愛知工業大学 学内合同説明会の試行(豊田市) 学生18名 会員5社 名古屋工学院専門学校 学内合同説明会(名古屋市中村区) 学生約200名 会員36社
(セミナー)	2025年12月5日	<ul style="list-style-type: none"> 【中止:講師都合】「採用力強化実践研修～学生を惹きつける採用手法～」 デジタルミックス(株) 大内 香那子 氏
事業承継 分科会	2025年6月23日	<ul style="list-style-type: none"> 事業承継の取り組み紹介・意見交換
	8月28日	<ul style="list-style-type: none"> 同上
	10月20日	<ul style="list-style-type: none"> 同上
	2026年2月24日	<ul style="list-style-type: none"> 事業承継の取り組み紹介・意見交換、2026年度活動計画
交流会	2025年6月18日	<ul style="list-style-type: none"> 特別講演会「歴史に学び、未来を読む」歴史家・作家 加来 耕三 氏 招待3名 会員92社141名 懇親パーティー 招待4名 会員114社198名
	2026年1月14日	<ul style="list-style-type: none"> 2026年新年賀詞交歓会 ANAクラウンプラザホテルグランコート名古屋 招待23名 会員148社274名

2025年度 決算報告(案)

(2025年4月1日から2026年3月31日まで)

収支計算書

(単位：円)

科 目	2025年度予算	2025年度決算	予算比差異	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
入会金収入	700,000	1,000,000	△ 300,000	
会費収入	42,000,000	43,433,000	△ 1,433,000	
事業収入	7,340,000	5,400,142	1,939,858	細目別紙
補助金収入	300,000	300,000	0	
雑収入	85,000	96,664	△ 11,664	
事業活動収入計	50,425,000	50,229,806	195,194	
2. 事業活動支出				
事業費支出	24,262,000	21,600,059	2,661,941	細目別紙
管理費支出	29,600,000	27,700,213	1,899,787	細目別紙
事業活動支出計	53,862,000	49,300,272	4,561,728	
事業活動収支差額	△ 3,437,000	929,534	△ 4,366,534	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
投資活動収入計	0	0	0	
2. 投資活動支出				
退職給付引当預金支出	1,000,000	980,102	19,898	
什器備品購入支出	400,000	387,200	12,800	
投資活動支出計	1,400,000	1,367,302	32,698	
投資活動収支差額	△ 1,400,000	△ 1,367,302	△ 32,698	
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	
2. 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
IV 予備費支出	2,000,000	0	2,000,000	
当期収支差額	△ 6,837,000	△ 437,768	△ 6,399,232	
前期繰越収支差額	40,697,000	40,902,015	△ 205,015	
次期繰越収支差額	33,860,000	40,464,247	△ 6,604,247	

収支計算書に対する注記

1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、前払金、未収入金、未払金、仮受金を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記に記載する通りである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	40,912,015	40,185,107
前払金	0	229,140
未収入金	0	50,000
資産合計	40,912,015	40,464,247
仮受金	10,000	0
負債合計	10,000	0
次期繰越収支差額	40,902,015	40,464,247

事業収入 細目

(単位：円)

科 目	2025年度予算	2025年度決算	予算比差異	備 考
産学連携事業収入	1,400,000	770,000	630,000	
公開セミナー事業収入	2,600,000	1,490,000	1,110,000	
厚生事業収入	1,040,000	800,000	240,000	
団体保険事業収入	300,000	290,142	9,858	
交流事業収入	2,000,000	2,050,000	△ 50,000	
	7,340,000	5,400,142	1,939,858	

雑収入 細目

(単位：円)

科 目	2025年度予算	2025年度決算	予算比差異	備 考
受取利息収入	84,000	96,416	△ 12,416	
雑収入	1,000	248	752	
	85,000	96,664	△ 11,664	

事業費支出 細目

(単位：円)

科 目	2025年度予算	2025年度決算	予算比差異	備 考
(1) 情報サービス産業の振興 および調査事業	4,712,000	3,940,208	771,792	
① 情報サービス関連産業				
動向実態調査	690,000	654,470	35,530	会員企業アンケート
通信運搬費支出	40,000	33,330	6,670	
印刷製本費支出	100,000	81,480	18,520	
委託費支出	540,000	539,000	1,000	
雑支出	10,000	660	9,340	
② 産学連携事業	3,272,000	2,902,253	369,747	大学・専門学校との就職懇談会等
旅費交通費支出	10,000	3,970	6,030	
通信運搬費支出	12,000	13,300	△ 1,300	
印刷製本費支出	20,000	2,172	17,828	
会場費支出	3,100,000	2,775,831	324,169	
諸謝金支出	0	0	0	
雑支出	130,000	106,980	23,020	
③ 他団体との交流調査事業	160,000	53,840	106,160	他団体との情報交換等
会議費支出	100,000	30,000	70,000	
旅費交通費支出	50,000	20,964	29,036	
通信運搬費支出	0	0	0	
雑支出	10,000	2,876	7,124	
④ 行政機関との連携事業	10,000	0	10,000	行政施策動向説明会等
旅費交通費支出	0	0	0	
通信運搬費支出	0	0	0	
会場借上料支出	0	0	0	
雑支出	10,000	0	10,000	
⑤ 採用活動支援事業	580,000	329,645	250,355	学内企業説明会の参加支援等
旅費交通費支出	0	0	0	
通信運搬費支出	20,000	18,083	1,917	
印刷製本費支出	40,000	32,052	7,948	
会場借上料支出	200,000	149,580	50,420	
諸謝金支出	300,000	110,000	190,000	
雑支出	20,000	19,930	70	
(2) 情報関連技術の研究開発	1,530,000	1,409,883	120,117	コンテスト等
旅費交通費支出	10,000	0	10,000	
通信運搬費支出	20,000	20,090	△ 90	
消耗品費支出	400,000	53,163	346,837	
印刷製本費支出	200,000	149,350	50,650	
会場借上料支出	0	289,770	△ 289,770	

科 目	2025年度予算	2025年度決算	予算比差異	備 考
諸謝金支出	440,000	363,000	77,000	
雑支出	460,000	534,510	△ 74,510	
(3) 情報サービスに関する人材育成	5,500,000	4,238,003	1,261,997	
① 講演会・セミナー開催事業	810,000	667,315	142,685	総会後の講演会等
旅費交通費支出	0	0	0	
通信運搬費支出	0	0	0	
印刷製本費支出	0	0	0	
会場借上料支出	100,000	26,565	73,435	
諸謝金支出	700,000	640,420	59,580	
雑支出	10,000	330	9,670	
② 教育研修事業	1,760,000	1,067,501	692,499	委託セミナー
旅費交通費支出	10,000	0	10,000	
通信運搬費支出	0	0	0	
消耗品費支出	0	0	0	
印刷製本費支出	10,000	0	10,000	
会場借上料支出	0	0	0	
諸謝金支出	30,000	0	30,000	
委託費支出	1,700,000	1,062,881	637,119	
雑支出	10,000	4,620	5,380	
③ 公開セミナー事業	2,930,000	2,503,187	426,813	人材育成研修・技術研修
旅費交通費支出	10,000	0	10,000	
通信運搬費支出	40,000	10,000	30,000	
消耗品費	10,000	0	10,000	
印刷製本費支出	60,000	4,947	55,053	
会場借上料支出	1,000,000	548,940	451,060	
諸謝金支出	1,800,000	1,936,000	△ 136,000	
雑支出	10,000	3,300	6,700	
(4) 会員の交流・広報事業	12,520,000	12,011,965	508,035	
① 厚生事業	1,690,000	1,448,711	241,289	野球、ゴルフ、ボウリング
旅費交通費支出	10,000	1,940	8,060	
通信運搬費支出	10,000	0	10,000	
会場費支出	320,000	318,745	1,255	
委託費支出	1,300,000	1,104,070	195,930	
雑支出	50,000	23,956	26,044	
② 団体保険事業	130,000	85,195	44,805	団体保険
通信運搬費支出	100,000	63,294	36,706	
雑支出	30,000	21,901	8,099	

科 目	2025年度予算	2025年度決算	予算比差異	備 考
③ 交流事業	9,150,000	8,974,090	175,910	総会懇親会、賀詞交歓会、交流会
通信運搬費支出	50,000	36,120	13,880	
印刷製本費支出	0	6,219	△ 6,219	
会場費支出	8,700,000	8,765,051	△ 65,051	
諸謝金支出	100,000	0	100,000	
雑支出	300,000	166,700	133,300	
④ 機関紙等広報事業	1,550,000	1,503,969	46,031	AiAニュース発行等
旅費交通費支出	10,000	0	10,000	
通信運搬費支出	370,000	376,249	△ 6,249	
印刷製本費支出	600,000	576,400	23,600	
委託費支出	560,000	550,000	10,000	
雑支出	10,000	1,320	8,680	
	24,262,000	21,600,059	2,661,941	

管理費支出 細目

(単位：円)

	2025年度予算	2025年度決算	予算比差異	備 考
給与手当支出	15,100,000	15,003,143	96,857	
福利厚生費支出	2,600,000	1,930,524	669,476	
会議費支出	900,000	796,198	103,802	
旅費交通費支出	600,000	492,490	107,510	
通信運搬費支出	630,000	504,587	125,413	
消耗備品費支出	100,000	0	100,000	
消耗品費支出	350,000	251,506	98,494	
印刷製本費支出	230,000	200,492	29,508	
賃借料支出	7,200,000	7,084,630	115,370	
租税公課支出	80,000	71,000	9,000	
負担金支出	410,000	409,100	900	
広報費支出	100,000	0	100,000	ホームページ
雑支出	1,300,000	956,543	343,457	
	29,600,000	27,700,213	1,899,787	

貸借対照表

(2026年3月31日現在)

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	40,185,107	40,912,015	△ 726,908
前払金	229,140	0	229,140
未収入金	50,000	0	50,000
流動資産合計	40,464,247	40,912,015	△ 447,768
2. 固定資産			
特定資産			
退職給付引当預金	12,429,450	11,429,450	1,000,000
特定資産合計	12,429,450	11,429,450	1,000,000
その他固定資産			
建物附属設備	2	2	0
什器備品	258,134	0	258,134
ソフトウェア	0	9,753	△ 9,753
電話加入権	149,968	149,968	0
敷金	3,711,048	3,711,048	0
その他固定資産合計	4,119,152	3,870,771	248,381
固定資産合計	16,548,602	15,300,221	1,248,381
資産合計	57,012,849	56,212,236	800,613
II 負債の部			
1. 流動負債			
仮受金	0	10,000	△ 10,000
流動負債合計	0	10,000	△ 10,000
2. 固定負債			
退職給付引当金	12,429,450	11,429,450	1,000,000
固定負債合計	12,429,450	11,429,450	1,000,000
負債合計	12,429,450	11,439,450	990,000
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産			
一般正味財産合計	44,583,399	44,772,786	△ 189,387
正味財産合計	44,583,399	44,772,786	△ 189,387
負債及び正味財産合計	57,012,849	56,212,236	800,613

正味財産増減計算書

(2025年4月1日から2026年3月31日まで)

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取入会金	1,000,000	500,000	500,000
受取会費	43,433,000	42,715,000	718,000
事業収益	5,400,142	5,545,529	△ 145,387
受取民間助成金	300,000	227,940	72,060
雑収益	96,664	26,119	70,545
特定資産運用益	19,898	4,591	15,307
経常収益計	50,249,704	49,019,179	1,230,525
(2) 経常費用			
事業費	21,600,059	18,437,597	3,162,462
管理費	28,839,032	29,369,788	△ 530,756
経常費用計	50,439,091	47,807,385	2,631,706
当期経常増減額	△ 189,387	1,211,794	△ 1,401,181
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 189,387	1,211,794	△ 1,401,181
一般正味財産期首残高	44,772,786	43,560,992	1,211,794
一般正味財産期末残高	44,583,399	44,772,786	△ 189,387
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	44,583,399	44,772,786	△ 189,387

正味財産増減計算書・管理費細目

(単位：円)

	当年度	前年度	増 減	備 考
給与手当	15,003,143	14,808,273	194,870	
福利厚生費	1,930,524	2,426,973	△ 496,449	
退職給付費用	1,000,000	1,600,000	△ 600,000	
会議費	796,198	499,975	296,223	
旅費交通費	492,490	462,580	29,910	
通信運搬費	504,587	494,267	10,320	
消耗品費	251,506	315,519	△ 64,013	
印刷製本費	200,492	177,052	23,440	
賃借料	7,084,630	7,058,518	26,112	
租税公課	71,000	71,000	0	
支払負担金	409,100	408,500	600	
広報費	0	0	0	ホームページ
雑費	956,543	930,091	26,452	
減価償却費	138,819	117,040	21,779	会計ソフト、PC
	28,839,032	29,369,788	△ 530,756	

財産目録

(2026年3月31日現在)

(単位:円)

科 目	金 額	
I. 資産の部		
1. 流動資産		
(1) 現金預金		
現金 (現金手許有高)	12,025	
普通預金 (三菱UFJ銀行名古屋営業部)	27,504,189	
普通預金 (三菱UFJ銀行名古屋営業部)	11,651,848	
定期預金 (三菱UFJ銀行名古屋営業部)	1,017,045	
現金預金合計	40,185,107	
(2) 前払金		
セミナー会場費	229,140	
前払金合計	229,140	
(3) 未収入金		
会費	50,000	
流動資産合計	40,464,247	
2. 固定資産		
(1) 特定資産		
退職給付引当預金 (三菱UFJ銀行名古屋営業部)	12,429,450	
特定資産合計	12,429,450	
(2) その他固定資産		
建物附属設備	2	
什器備品	258,134	
ソフトウェア	0	
電話加入権	149,968	
敷 金	3,711,048	
その他固定資産合計	4,119,152	
固定資産合計	16,548,602	
資産合計		57,012,849
II. 負債の部		
1. 流動負債		
流動負債合計		0
2. 固定負債		
退職給付引当金	12,429,450	
固定負債合計	12,429,450	
負債合計		12,429,450
正味財産		<u>44,583,399</u>

財務諸表に対する注記

(1) 継続組織の前提に関する注記

継続組織の前提に重要な疑義を抱かせる事象または状況はない。

(2) 重要な会計方針

① 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産・・・定額法による減価償却を実施している。

無形固定資産・・・均等償却を実施している。

② 引当金の計上基準

退職給付引当金・・・事務局員等の退職金の支給に備えるため、期末自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

③ 消費税の会計処理

消費税の会計処理は、税込方式によっている。

(3) 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
小 計	0	0	0	0
特定資産				
退職給付引当預金	11,429,450	1,000,000	0	12,429,450
小 計	11,429,450	1,000,000	0	12,429,450
合 計	11,429,450	1,000,000	0	12,429,450

(4) 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである、

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
小 計	0	0	0	0
特定資産				
退職給付引当預金	12,429,450	0	0	12,429,450
小 計	12,429,450	0	0	12,429,450
合 計	12,429,450	0	0	12,429,450

(5) 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物附属設備	729,750	729,748	2
什器備品	387,200	129,066	258,134
ソフトウェア	585,200	585,200	0
合 計	1,702,150	1,444,014	258,136

(6) 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当期 増加額	当期 減少額	当期末 残高	貸借対照表上の 記載区分
助成金						
地域高度化事業助成金	(一社)情報サー ビス産業協会	0	300,000	300,000	0	
合 計		0	300,000	300,000	0	

以 上

附属明細書

(1) 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記「(3) 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高」に記載している。

(2) 引当金の明細

(単位:円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	11,429,450	1,000,000	0	0	12,429,450

以 上

監 査 報 告

一般社団法人愛知県情報サービス産業協会
会長 古川 博史 殿

2025年4月1日から2026年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行、
事業報告及び計算書類の監査を行い、次のとおり報告する。

1 監査の方法の概要

- (1) 会計監査について、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて計算書類の正確性を検討した。
- (2) 業務監査について、理事会及びその他重要な会議に出席し、理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて業務執行の妥当性を検討した。

2 監査意見

- (1) 計算書類等は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の損益及び財産の状況を正しく示していると認める。
- (2) 事業報告の内容は真実であると認める。
- (3) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実はないと認める。

2026年4月20日

一般社団法人愛知県情報サービス産業協会

監事 高瀬 春治 

監事 伊藤 春和 

第3号議案

理事選任の件

事業運営のいっそうの充実に向けて、定款第22条第1項及び第26条の規定に基づき、新たな理事2名の選任を求めるものである。理事候補者の氏名等は、次のとおり。

(敬称略・50音順)

番号	氏名	会社名	役職名
1	服部 洋幸	(株)NTTデータ東海	取締役
2	湊 秀之	(株)中電シーティーアイ	参事

以上

【参 考】

- 一般社団法人 愛知県情報サービス産業協会 定款

第22条(役員を選任)

理事及び監事は、総会の決議によって選任する。

第26条(役員任期)

理事及び監事の任期は、選任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時総会の終結のときまでとする。ただし、再任を妨げない。

2 補欠として選任された理事又は監事の任期は、前任者の任期の満了する時までとする。

以上

2026 年度 事業計画

（ 概 要 ）

昨年は、ウクライナや中東情勢、米中の技術覇権競争など、国際社会が大きな構造変化の渦中にあり、世界経済も不透明感の強い一年となりました。国内では、高市早苗政権が発足し、日本初の女性首相としての歴史的意義に加え、「経済を動かす政治」という実行力が問われる局面を迎えています。私たち産業界としても、政策の動向をしっかりと見据え、機会を的確に捉えていく必要があります。

情報サービス産業においては、生成 AI の急速な浸透により、ビジネスプロセスの効率化にとどまらず、企業の競争力そのものが問われる時代に入りました。「技術を使いこなす力」に加え、「技術を社会に実装し価値へと転換する力」が企業の差となって表れ始めています。

そのような環境下で、AiA の重点施策の一つが、採用支援委員会の「学内合同説明会」や「オープン・カンパニー」です。愛知県は首都圏と比べ IT 企業数が少なく、学生の県外流出が続いているという課題があります。AI 時代においては「人材こそ競争力」であり、地域の採用力向上は協会全体の重要テーマです。会員企業の皆様とともに、IT 業界の魅力、地域企業で働く価値をしっかりと伝え、文系・理系を問わず、優秀な人材の確保につなげたいと考えています。

また、ビジネス交流委員会が計画する「ビジネス交流会」は、会員企業同士の「商談・協業の創出」を目的とした新たな試みです。地域内での連携力を高め、新事業・新サービスの創出につながる場として、継続的に育ててまいりたいと存じます。

AiA ではこれら新たな取り組みを進めつつ、各委員会活動も単なる継承ではなく、未来に向けてブラッシュアップを続けています。技術コンテストや子ども向けイベントなど、人材育成・社会貢献の側面からも地域の価値向上に寄与してまいります。

主な活動の柱と施策例は次のとおりです。

- ① **会員への情報提供**（機関誌発行、セミナー）
- ② **DX 時代の人材育成**（ITC[Innovation Technology Challenge]コンテスト、セミナー）
- ③ **ユーザ企業・会員企業とのマッチング**（ビジネス交流の機会提供、行政や学校との連携）
- ④ **地域貢献**（こども向けプログラミング体験教室）

本年度も、会員企業の皆様とともに、「愛知発の IT 産業力」をさらに高め、地域の発展に貢献すべく尽力してまいります。

(事業内容)

[凡例:【 】内は、前ページの「4つの柱」の丸数字。関連施策であることを示す。]

1 会議の開催

定時総会および、重要事項審議のための会議を、次のように開催する。

- (1)定時総会 年1回
- (2)三役会議 必要に応じ随時開催
- (3)理事会 原則として3ヵ月に1回
- (4)常務理事会 原則として3ヵ月に1回
- (5)委員会 定期的に開催
- (6)分科会 定期的に開催

2 情報サービス産業の振興および調査研究事業

(1)情報サービス産業動向実態調査【①②③④】

◇目的：愛知県での情報サービス企業の実態を調査・分析し、その結果を今後の会員各社の経営戦略や関係機関の政策立案等に活用

◇実施方法：会員企業の経営課題、今後の情報サービスのニーズ等を調査する。
報告書はホームページに掲載する。

◇時期：2026年9月調査、2027年3月報告書発行予定

◇調査対象：会員企業

(2)産学連携事業【③】

◇目的：大学や専門学校の就職関係者との懇談会開催や、大学から講師派遣要請があった場合の対応といった連携

◇時期：2026年11月大学と専門学校の懇談会を開催予定

◇対象：愛知県近辺の大学・専門学校、会員企業

◇参加料：10千円/人（会員企業）

(3)他団体との交流調査事業【③】

◇目的：情報サービス産業協会(JISA)および他県の情報サービス産業協会等、各種業界団体との交流活動事業を通じた情報交換

◇期間：随時

(4)行政機関との連携【③】

◇目的：経済産業省、総務省、愛知県の行政関連情報の会員企業への提供
行政機関の事業への参画

◇時期：随時

(5)採用活動支援事業【③】

◇目的：会員企業の採用活動の支援

◇内容：採用担当者向け関連セミナーの開催

学生や学校関係者への情報サービス産業に関する理解促進活動

愛知県近辺の学内企業展への参加支援

◇時期：随時

3 情報関連技術の研究開発及び利用の促進事業

(1) 情報技術関連研究事業【②④】

- ◇目的：情報サービス産業にとって関心の高い技術動向の調査・研究
- ◇内容：コンテストの開催
子供向け情報リテラシー向上施策の検討・実施など
- ◇時期：2026年9月コンテスト開催予定、子供向け施策は随時
- ◇会場：名古屋市内施設など
- ◇対象：会員、子供向け施策は一般も含む

(2) 情報技術研修事業【①②】

- ◇目的：技術力の向上
- ◇内容：時宜を得たテーマのセミナー開催

4 情報サービス産業に関する人材の育成事業

(1) 講演会・セミナー開催事業【①②】

- ◇目的：会員に対して、経営等に関する情報提供
- ◇内容：定時総会後の講演会など
- ◇時期：随時
- ◇場所：名古屋市内施設
- ◇対象：会員
- ◇受講料：10千円/人・日または無料

(2) 教育研修事業【①②】

- ◇目的：ヒューマンスキル・マネジメントスキル等の向上、事業承継
- ◇内容：会員企業への委託などによる研修の開催
- ◇時期：随時
- ◇対象：会員
- ◇受講料：10千円/人・日または無料

(3) 公開セミナー事業【①②】

- ◇目的：リーダー育成、技術力等の向上
- ◇内容：外部の教育機関、専門家などによる研修の開催
- ◇時期：随時
- ◇対象：会員、一般
- ◇受講料：（会員）10千円/人・日または無料、（一般）20千円/人・日

5 会員の厚生、交流、広報事業

(1) 福利厚生事業【③】

- ◇目的：会員企業職員の健康と福祉の増進
- ア 軟式野球大会
- ◇期間：2026年9月より12月にかけて開催予定
- ◇会場：名古屋市内
- ◇方法：トーナメント方式
- ◇参加料：40千円/チーム

イ ゴルフ大会

◇時 期：2026年春季・秋季

◇参加費：実費

ウ ボウリング大会

◇時 期：2027年1月開催予定

◇会 場：名古屋市内

◇参加費：2千円/人

(2) 団体保険事業

◇内 容：団体定期・医療・業務災害補償の保険制度を会員各社へ提案する。
また、時宜を得た加入促進キャンペーンを展開する。

(3) 会員の交流事業【③】

ア 賀詞交歓会

◇時 期：2027年1月13日

◇会 場：ANA クラウンプラザホテルグランコート名古屋（名古屋市中区）

◇参加費：会員ごとに1人目無料、2人目以降10千円/人

イ 懇親パーティー

◇時 期：定時総会と同日（2026年6月18日）

◇会 場：ANA クラウンプラザホテルグランコート名古屋（名古屋市中区）

◇参加費：会員ごとに1人目無料、2人目以降10千円/人

ウ ビジネス交流会

◇時 期：随時

◇会 場：AiA 会議室など

◇参加費：実費または無料

(4) 広報事業【①③】

ア 機関紙発行

◇目 的：会員および関係機関への協会活動の周知。会員の相互理解促進。

◇発行回数：年4回

◇発行部数：各1千部程度

◇配布先：会員、情報関連団体、官公庁、学校等

イ 協会情報・会員情報の発信

◇目 的：会員企業、関連諸官庁、県内関連団体を対象に、当協会の概要・活動状況、
諸資料等を発信。

一般社団法人の公告の媒体として、AiA ホームページを利用

◇方 法：AiA ホームページに、協会の概要や活動状況、会員ホームページへのリンク
情報掲載

以上

2026年度 収支予算

(2026年4月1日～2027年3月31日)

(単位：千円)

科 目	2026年度予算	2025年度予算	増 減	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
入会金収入	1,000	700	300	
会費収入	43,000	42,000	1,000	
事業収入	6,720	7,340	△ 620	詳細 別紙1
補助金収入	300	300	0	
雑収入	91	85	6	
事業活動収入計	51,111	50,425	686	
2. 事業活動支出				
事業費支出	26,054	24,262	1,792	詳細 別紙2
管理費支出	29,700	29,600	100	詳細 別紙3
事業活動支出計	55,754	53,862	1,892	
事業活動収支差額	△ 4,643	△ 3,437	△ 1,206	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
投資活動収入計	0	0	0	
2. 投資活動支出				
退職給付引当資産取得支出	1,000	1,000	0	
什器備品購入支出	400	400	0	PC取替
投資活動支出計	1,400	1,400	0	
投資活動収支差額	△ 1,400	△ 1,400	0	
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	
2. 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
IV 予備費支出	2,000	2,000	0	
当期収支差額	△ 8,043	△ 6,837	△ 1,206	
前期繰越収支差額	38,142	39,573	△ 1,431	
次期繰越収支差額	30,099	32,736	△ 2,637	

別紙1

事業収入細目

(単位：千円)

科 目	2026年度予算	2025年度予算	増 減	備 考
産学連携事業収入	900	1,400	△ 500	
公開セミナー事業収入	2,380	2,600	△ 220	
厚生事業収入	1,040	1,040	0	
団体保険事業収入	300	300	0	
交流事業収入	2,100	2,000	100	
	6,720	7,340	△ 620	

雑収入細目

(単位：千円)

科 目	2026年度予算	2025年度予算	増 減	備 考
受取利息	90	84	6	
雑入	1	1	0	
	91	85	6	

別紙2

事業費支出細目

(単位：千円)

科 目	2026年度予算	2025年度予算	増 減	備 考
(1) 情報サービス産業の振興に関する 調査研究	4,864	4,712	152	
① 情報サービス関連産業				
動向実態調査	850	690	160	会員企業アンケート
通信運搬費	40	40	0	
印刷製本費	100	100	0	
委託費	700	540	160	
雑費	10	10	0	
② 産学連携事業	3,264	3,272	△ 8	大学、専門学校との 「就職担当懇談会」等
旅費交通費	10	10	0	
通信運搬費	14	12	2	
印刷製本費	10	20	△ 10	
会場費	3,100	3,100	0	
諸謝金	0	0	0	
雑費	130	130	0	
③ 他団体との交流調査事業	160	160	0	他団体との情報交換 等
会議費	100	100	0	
旅費交通費	50	50	0	
通信運搬費	0	0	0	
雑費	10	10	0	
④ 行政機関との連携事業	10	10	0	行政施策動向説明会 等
旅費交通費	0	0	0	
通信運搬費	0	0	0	
会場費	0	0	0	
雑費	10	10	0	
⑤ 採用活動支援事業	580	580	0	学内企業説明会の参加支援 等
旅費交通費	0	0	0	
通信運搬費	20	20	0	
印刷製本費	50	40	10	
会場借上料	210	200	10	
諸謝金	280	300	△ 20	
雑費	20	20	0	

別紙2

事業費支出 細目

(単位：千円)

科 目	2026年度予算	2025年度予算	増 減	備 考
(2) 情報関連技術の研究開発 および利用の促進	2,240	1,530	710	
① 情報技術関連事業	2,240	1,530	710	コンテスト、子供向けプログラミング教室 等
旅費交通費	10	10	0	
通信運搬費	20	20	0	
消耗品費	100	400	△ 300	
印刷製本費	160	200	△ 40	
会場借上料	930	0	930	会員施設無料利用不可に伴い計上
諸謝金	400	440	△ 40	
雑費	620	460	160	
(3) 情報サービスに関する人材育成	6,180	5,500	680	
① 講演会・セミナー開催事業	1,260	810	450	総会後の特別講演 等
旅費交通費	0	0	0	
通信運搬費	0	0	0	
印刷製本費	0	0	0	
会場借上料	50	100	△ 50	
諸謝金	1,200	700	500	予定講師費用を計上
雑費	10	10	0	
② 教育研修事業	1,890	1,760	130	ヒューマン・マネジメントスキル向上研修 等
旅費交通費	10	10	0	
通信運搬費	0	0	0	
消耗品費	0	0	0	
印刷製本費	10	10	0	
会場借上料	0	0	0	
諸謝金	30	30	0	
委託費	1,830	1,700	130	
雑費	10	10	0	
③ 公開セミナー事業	3,030	2,930	100	リーダー育成研修 等
旅費交通費	10	10	0	
通信運搬費	40	40	0	
消耗品費	10	10	0	
印刷製本費	60	60	0	
会場借上料	900	1,000	△ 100	
諸謝金	2,000	1,800	200	

別紙2

事業費支出 細目

(単位：千円)

科 目	2026年度予算	2025年度予算	増 減	備 考
雑費	10	10	0	
(4) 会員の交流・広報事業	12,770	12,520	250	
① 厚生事業	1,770	1,690	80	スポーツ大会(野球他)
旅費交通費	10	10	0	
通信運搬費	10	10	0	
会場費	420	320	100	
委託費	1,300	1,300	0	
雑費	30	50	△ 20	
② 団体保険事業	130	130	0	グループ保険、医療保険
通信運搬費	100	100	0	
雑費	30	30	0	
③ 交流事業	9,300	9,150	150	総会懇親、賀詞交歓、ビジネス交流
通信運搬費	50	50	0	
会場費	8,950	8,700	250	
諸謝金	0	100	△ 100	
雑費	300	300	0	
④ 機関紙等広報事業	1,570	1,550	20	機関紙「AiAニュース」
旅費交通費	10	10	0	
通信運搬費	390	370	20	
印刷製本費	600	600	0	
委託費	560	560	0	
雑費	10	10	0	
	26,054	24,262	1,792	

別紙3

管理費支出 細目

(単位：千円)

科 目	2026年度予算	2025年度予算	増 減	備 考
給与手当	15,300	15,100	200	
福利厚生費	2,500	2,600	△ 100	
会議費	900	900	0	
旅費交通費	600	600	0	
通信運搬費	630	630	0	
消耗備品費	100	100	0	
消耗品費	350	350	0	
印刷製本費	230	230	0	
賃借料	7,200	7,200	0	
租税公課	80	80	0	
負担金支出	410	410	0	
広報費	100	100	0	ホームページ
雑費	1,300	1,300	0	
	29,700	29,600	100	

資料編

- ・ 定 款
- ・ 規 則
- ・ 名 簿 (2026年5月13日現在)

一般社団法人愛知県情報サービス産業協会 定款

第1章 総 則

(名 称)

第1条 この法人は、一般社団法人愛知県情報サービス産業協会(Aichi Information Service Industry Association 略称「AIAI」と称する。

(事務所)

第2条 この法人は、主たる事務所を愛知県名古屋市内に置く。

第2章 目的及び事業

(目 的)

第3条 この法人は、情報サービス産業に係る事業の基盤整備、情報関連技術の開発促進等を行うことにより、愛知県内の情報サービス産業の健全な発展を図るとともに、情報化を促進し、もって地域経済の発展に寄与することを目的とする。

(事 業)

第4条 この法人は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 情報サービス産業の振興に関する調査研究
- (2) 情報関連技術の研究開発及び利用の促進
- (3) 情報サービス産業に関する人材の育成
- (4) その他前条の目的を達成するために必要な事業

第3章 会 員

(法人の構成員)

第5条 この法人に次の会員を置く。

- (1) 正会員 愛知県内において情報サービス業を営み、この法人の目的に賛同して入会した個人又は団体

定 款

(2) 賛助会員 前号に該当しない者で、この法人の目的に賛同し、その事業を賛助する

ために入会した個人又は団体

(3) 学生会員 短大、高専、大学学部、大学院修士課程および博士課程、またはこれに準ずる学校の在学生のうち、この法人の目的に賛同して入会した個人又は団体

2 前項の会員のうち、正会員をもって一般社団法人及び一般財団法人に関する法律(以下「法人法」という。)上の社員とする。

(入 会)

第 6 条 この法人の会員になろうとする者は、別に定める入会申込書を会長に提出し、理事会の承認を受けなければならない。

(入会金及び会費)

第 7 条 この法人の会員になろうとする者は、入会時に、総会において別に定める入会金を納入しなければならない。

2 会員は、この法人の運営及び事業の実施に要する経費を負担するため、総会の定めるところにより、会費を負担しなければならない。

(退 会)

第 8 条 会員は、退会しようとするときは、事前にその旨を書面をもって会長に届けることにより、任意にいつでも退会することができる。

(除 名)

第 9 条 会員が、次の各号のいずれかに該当するときは、総会において 3 分の 2 以上の決議によって当該会員を除名することができる。

(1) この定款その他の規則に違反したとき。

(2) この法人の名誉を傷つけ、又は目的に反する行為をしたとき。

(3) その他除名すべき正当な事由があるとき。

2 前項の規定により会員を除名する場合は、当該会員にあらかじめ通知するとともに、除名の決議を行う総会において、当該会員に弁明の機会を与えなければならない。

(会員資格の喪失)

第 10 条 前 2 条の場合のほか、会員は、次のいずれかに該当するに至ったときは、その資格を喪失する。

(1) 第 7 条の支払い義務を 1 年以上履行しなかったとき。

(2) 総正会員が同意したとき。

(3) 当該会員が解散又は、死亡したとき。

2 前項の規定により、会員がその資格を喪失しても、既に納入した会費その他の拠出金品は返還しない。

第 4 章 総 会

(構 成)

第 11 条 総会は、定時総会と臨時総会とし、正会員をもって構成する。

2 前項の総会をもって法人法上の社員総会とする。

(権 限)

第 12 条 総会は、次の事項について決議する。

(1) 会員の除名

(2) 理事及び監事の選任又は解任

(3) 理事及び監事の報酬等の額

(4) 事業報告書及び計算書類並びにこれらの附属明細書の承認

(5) 定款の変更

(6) 解散及び残余財産の処分

(7) その他総会で決議するものとして法令又はこの定款で定められた事項

(開 催)

第 13 条 定時総会は、毎年 1 回、事業年度の終了後 3 か月以内に開催する。

2 臨時総会は、次に掲げる場合に開催する。

(1) 理事会が必要と認めたとき。

(2) 総正会員の 5 分の 1 以上から会議の目的たる事項を示して請求があったとき。

での者を選任することとする。

(招集)

第 14 条 総会は、法令に別段の定めがある場合を除き、理事会の決議に基づき会長が招集する。

2 総会を招集する場合には、会議の目的たる事項及びその内容並びに日時及び場所を示した書面を開会日の 1 週間前までに通知しなければならない。ただし、総会に出席しない正会員が書面により、議決権を行使することができることは、2 週間前までに通知しなければならない。

3 前条第 2 項第 2 号の請求があった時は、会長は請求のあった日から 20 日以内に招集しなければならない。

(議長)

第 15 条 総会の議長は、会長をもってこれにあてる。会長に事故等の支障があるときは、出席正会員のうちから議長を選出する。

(議決権)

第 16 条 総会における議決権は、正会員 1 名につき 1 個とする。

(決議)

第 17 条 総会の決議は、総正会員の議決権の過半数を有する正会員が出席し、出席した当該正会員の議決権の過半数をもって行う。

2 前項の規定にかかわらず、次の決議は、総正会員の半数以上であつて、総正会員の議決権の 3 分の 2 以上に当たる多数をもって行う。

- (1) 会員の除名
- (2) 監事の解任
- (3) 定款の変更
- (4) 解散
- (5) その他法令で定められた事項

3 理事又は監事を選任する議案を決議するに際しては、各候補者ごとに第 1 項の決議を行わなければならない。理事又は監事の候補者の合計数が第 21 条に定める定数を上回る場合には、過半数の賛成を得た候補者の中から得票数の多い順に定数の枠に達するま

(代理行使)

第 18 条 総会に出席できない正会員は、代理人によってその議決権を行使することができる。この場合においては、当該正会員は、議長に対し、事前に、代理権を証明する書面を提出しなければならない。

2 前項の代理権の付与は総会ごとに行わなければならない。

(書面による議決権の行使)

第 19 条 総会に出席できない正会員は、あらかじめ通知された事項について、書面によって議決権を行使することができる。この場合においては、当該正会員は、議長に対し、総会招集時に通知された日時までに議決権行使書面を提出しなければならない。

2 前項の規定により議決権を行使する場合には、第 17 条の適用については、その正会員は出席したものとみなす。

(議事録)

第 20 条 総会の議事については、法令で定めるところにより、議事録を作成する。

2 議長及び出席した正会員のうちからその会議において選出された議事録署名人 2 人以上が、前項の議事録に記名押印する。

第 5 章 役員等

(役員の設定)

第 21 条 この法人に、次の役員を置く。

- (1) 理事 15 人以上 30 人以内
- (2) 監事 2 人以内

2 理事のうち 1 人を会長、3 人以内を副会長、10 人以内を常務理事とし、必要のあるときは 1 人を専務理事とする。

3 前項の会長をもって法人法上の代表理事とする。

4 第 2 項の専務理事及び常務理事をもって法人法第 91 条第 1 項第 2 号の業務執行理

事とする。

(役員を選任)

第 22 条 理事及び監事は、総会の決議によって選任する。

2 会長、副会長、専務理事及び常務理事は、理事の中から理事会の決議によって選定する。

3 各理事について、理事とその理事の親族等である理事の合計数が、理事の総数の3分の1を超えてはならない。

4 監事は、この法人の理事又は使用人を兼ねることができない。

(理事の職務及び権限)

第 23 条 理事は、理事会を構成し、法令及びこの定款で定めるところにより、職務を執行する。

2 会長はこの法人を代表し、会務を統括する。

3 副会長は、会長を補佐する。

4 専務理事は、会長及び副会長を補佐し、会務を処理する。

5 常務理事は、理事会の議決に基づき、会務を分担処理する。

6 会長、専務理事及び常務理事は、職務の執行の状況を 3 か月に 1 回以上、理事会に報告しなければならない。

(監事の職務及び権限)

第 24 条 監事は、理事の職務の執行を監査し、法令で定めるところにより、監査報告を作成する。

2 監事は、いつでも、理事及び使用人に対して事業の報告を求め、この法人の業務及び財産の状況の調査をすることができる。

(役員の特許賠償責任の一部免除)

第 25 条 この法人は、法人法第 111 条第 1 項の役員の特許賠償責任について、法令の定める要件に該当する場合には、理事会の決議によって、賠償責任額から法令に定める最低責任限度額を控除して得た額を限度として、免除することができる。

(役員任期)

第 26 条 理事及び監事の任期は、選任後 2 年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する

る定時総会の終結のときまでとする。ただし、再任を妨げない。

2 補欠として選任された理事又は監事の任期は、前任者の任期の満了する時までとする。

3 理事及び監事は、第 21 条第 1 項に定める定数に足りなくなるときは、任期の満了又は辞任により退任した後も、新たに選任されたものが就任するまで、なお理事又は監事の権利義務を有する。

(役員解任)

第 27 条 理事及び監事は、総会の決議によって解任することができる。ただし、監事を解任する場合には、総正会員の 3 分の 2 以上の同意を必要とする。

(役員報酬)

第 28 条 理事及び監事は、無報酬とする。ただし、常勤の理事及び監事に対しては、総会において定める総額の範囲内で支給することができる。

(顧問)

第 29 条 この法人に、顧問を置くことができる。

2 顧問は、会長の推薦により、理事会の承認を得て、会長が委嘱する。

3 顧問の任期は、2年とする。ただし、再任されることができる。

4 顧問は、会長の諮問に応じ、この法人の運営に関して意見を述べることができる。

第 6 章 理 事 会

(構成)

第 30 条 この法人に理事会を置く。

2 理事会は、すべての理事をもって構成する。

(権限)

第 31 条 理事会は、次の職務を行う。

(1) この法人の業務執行の決定

(2) 理事の職務の執行の監督

(3) 会長、副会長、専務理事及び常務理事の選定及び解職

(招集)

第 32 条 理事会は、会長が招集する。

- 2 会長が欠けたとき又は会長に事故があるときは、各理事が理事会を招集する。
- 3 理事会を招集する場合には、会議の目的たる事項及びその内容並びに日時及び場所を示した書面により、開会の日の 1 週間前までに理事及び監事に対して通知しなければならない。ただし、理事及び監事の全員の同意があるときは、招集の手続を経ることなく開催することができる。

(議長)

第 33 条 理事会の議長は、会長をもってこれに当てる。ただし、会長に事故等の支障があるときは、出席理事のうちから議長を選任する。

(決議)

第 34 条 理事会の決議は、決議について特別の利害関係を有する理事を除く理事の過半数が出席し、その過半数をもって行う。

- 2 前項の規定にかかわらず、法人法第 96 条の要件を満たしたときは、理事会の決議があったものとみなす。

(議事録)

第 35 条 理事会の議事については、法令で定めるところにより、議事録を作成する。

- 2 出席した会長及び監事は、前項の議事録に記名押印する。

第 7 章 委員会

(委員会)

第 36 条 この法人の事業を推進するため、理事会の決議により、委員会を設置することができる。

- 2 委員会の運営に関し必要な事項は、理事会の決議を経て別に定める。

第 8 章 資産及び会計

(資産の構成)

第 37 条 この法人の資産は、次に掲げるものをもって構成する。

- (1) 財産目録に記載された財産
- (2) 入会金
- (3) 会費
- (4) 寄附金品
- (5) 事業に伴う収入
- (6) 資産から生ずる収入
- (7) その他の収入

(事業年度)

第 38 条 この法人の事業年度は、毎年 4 月 1 日に始まり、翌年 3 月 31 日に終わる。

(事業計画及び収支予算)

第 39 条 この法人の事業計画、収支予算については、毎事業年度の開始の日の前日までに、会長が作成し、理事会の承認を受けなければならない。これを変更する場合も、同様とする。

- 2 前項の書類については定時総会で報告するものとし、当該事業年度が終了するまでの間、主たる事務所に備え置くものとする。

(事業報告及び決算)

第 40 条 この法人の事業報告及び決算については、毎事業年度終了後、会長が事業報告書及び計算書類並びにこれらの附属明細書を作成し、監事の監査を受け、理事会の承認を経て、定時総会の承認を受けなければならない。

- 2 前項の書類のほか、監査報告を主たる事務所に 5 年間備え置くとともに、定款及び社員名簿を主たる事務所に備え置くものとする。

第 9 章 定款の変更及び解散

(定款の変更)

第 41 条 この定款は、総会における総正会員の 3 分の 2 以上の決議によって変更することができ
る。

(解 散)

第 42 条 この法人は、総会における総正会員の 3 分の 2 以上の決議、その他法令で定められた
事由により解散する。

(剰余金)

第 43 条 この法人は、剰余金の分配を行うことができない。

(剰余財産の処分)

第 44 条 この法人が清算をする場合において有する剰余財産は、総会の決議を経て、公益社団法
人及び公益財団法人の認定等に関する法律第 5 条第 17 号に掲げる法人又は国若しく
は地方公共団体に贈与するものとする。

第 10 章 公告の方法

(公告の方法)

第 45 条 この法人の公告は、電子公告により行う。

2 事故その他やむを得ない事由によって前項の電子公告をすることができない場合は、官
報に掲載する方法による。

第 11 章 事務局等

(事務局)

第 46 条 この法人の事務を処理するため、事務局を置く。

2 事務局には、事務局長及び職員を置く。

3 事務局長は理事会の決議を得て会長が任免し、職員は会長が任免する。

(実施細則)

第 47 条 この定款の施行について必要な事項は、理事会の議決を経て別に定める。

附 則

- 1 この定款は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団
法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第 121 条第 1 項にお
いて読み替えて準用する同法第 106 条第 1 項に定める一般法人の設立の登記の日から施行す
る。
- 2 この法人の最初の代表理事である会長は竹田喜彦、業務執行理事である専務理事は土本正、
同じく常務理事は揖斐芳樹、大林則久、柿崎賢一、高瀬斉治、日比昭司、林佳広とする。
- 3 一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等
に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第 121 条第 1 項において読み替え
て準用する同法第 106 条第 1 項に定める特例民法法人の解散の登記と一般法人の設立の登記
を行ったときは、第 38 条の規定にかかわらず、解散の登記の日の前日を事業年度の末日とし、
設立の登記の日を事業年度の開始日とする。
- 4 社団法人愛知県情報サービス産業協会の会員は、第 6 条の規定にかかわらず、一般社団法人
の登記の日はこの法人の会員になったものとみなす。
- 5 社団法人愛知県情報サービス産業協会の諸規則等は、一般社団法人愛知県情報サービス産業
協会の諸規則として引き継ぐものとし、法人格の表記は読み替えるものとする。
- 6 令和 5 年 6 月 15 日改正(学生会員新設、常務理事数変更)

一般社団法人愛知県情報サービズ産業協会会費に関する規則

一般社団法人愛知県情報サービズ産業協会会員の入会金及び会費については定款第7条の定めるほか、本規則の定めるところによる。

(入 会 金)

第1条 この法人の会員は、入会にあたり各号に該当する入会金を納入しなければならない。

- (1) 正会員 100,000円
- (2) 賛助会員 100,000円
- (3) 学生会員 免除 正会員となる場合は(1)の入会金を要する

(年 会 費)

第2条 この法人の会員は、毎年、次の各号に該当する会費を納入しなければならない。

(1) 正会員

従 業 員 数	会 費
10人未満	5万円
20人未満	8万円
50人未満	12万円
100人未満	16万円
200人未満	24万円
500人未満	36万円
1,000人未満	50万円
1,000人以上	60万円

* 従業員数とは、当該年度4月1日現在に在籍する全従業員数（除アルバイト）をいう。但し、愛知県外に本社がある団体は、愛知県内にある事業所に在籍する従業員数とすることができる。

又、情報サービズ業以外の業種を兼営する者であつて、情報サービズ以外の部門の売上高が全売上高の5割を超える者については、情報サービズ部門のみ従業員数とすることができる。

(2) 賛助会員A 80,000円/年/一口（何口でも可）

(3) 賛助会員B 180,000円/年/一口（何口でも可）

但し、(2) 賛助会員Aとはこの法人の目的に賛同し、その事業を賛助しようとする個人、及び大学、高校、専門・専修学校に適用する。

(4) 学生会員 50,000円

(納入時期及び方法)

第3条 前条の会費は指定された日迄に、指定された口座に振り込むものとする。

(中途入金)

第4条 年の途中で入会した会員は、入会した月を含む月割り計算とし、その額を入会した月の末日迄に納入する。但しその額に端数が生じた場合は千円単位切り上げる。

(臨時会費)

第5条 理事会の決定により臨時会費を徴収することがある。

(そ の 他)

第6条 本規則に定めのない事項については理事会で決定する。

(改 廃)

第7条 本規則は総会の承認を経て改廃する。

附 則

- 1 この規則は、この法人が設立認可を受けた日から施行する。
- 2 平成2年度の年会費は設立前日までに旧団体愛知県情報サービズ産業協会に加入しているものは旧団体の規約によるものとする。
- 3 平成3年3月27日改正（年会費区分の細分化）
- 4 平成11年3月24日改正（年会費区分の追加）
- 5 平成22年4月1日改正（当年度の年会費減額）
- 6 平成23年4月1日改正（当年度の年会費減額）
- 7 平成25年4月1日改正（一般社団法人への移行）
- 8 令和3年6月15日改正（当年度の年会費減額）
- 9 令和5年6月15日改正(学生会員に関する規定追加)

No.	会社名 (正会員)	No.	会社名 (正会員)
1	(株) アートシステム	66	(株) オープンセサミ・テクノロジー
2	(株) アイエムリンク	67	ALL DIFFERENT (株) 中部支社
3	(株) アイガ	68	(株) 岡崎情報開発センター
4	(株) アイコン	69	岡谷システム (株)
5	アイサンコンピュータサービス (株)	70	(株) オフィスメーション
6	アイサンテクノロジー (株)	71	(株) オムニ
7	(株) アイシティ情報	72	(株) オリジナルプラン
8	(株) アイスクエア	73	(株) カーネルコンセプト
9	(株) アイティークロス	74	(有) キーノスロジック
10	(株) アイ・ティ・ワークス	75	キムラユニティー (株) IS事業部
11	(株) I T A G E	76	(株) 教育エンジニアリング研究所
12	(株) ITAGE GLOBAL	77	勤次郎 (株) 名古屋本部
13	アイテック阪急阪神 (株) 中部支社	78	(株) クエスト 中部支社
14	(株) アイビス	79	(株) クオーマ
15	(株) アウレスト	80	(株) クラスキャド
16	(株) アクアリング	81	(株) クリエ
17	アクティス・ジャパン (株)	82	(株) グリフィン 中部事業所
18	アクロス (株)	83	クレスト テクノロジーズ (株)
19	旭情報サービス (株) 名古屋オフィス	84	(株) グローバルシステムズ
20	アデア・ジャパン (株)	85	(株) グローバルワイズ
21	(株) アテナシステムズ	86	(株) ケイティケイソリューションズ
22	(株) アドバンスソフト	87	(株) ケー・ウィズ・ピー
23	アメニティージャパン (株)	88	(株) ケーメック 名古屋支社
24	アリッツ (株) 高蔵寺オフィス	89	(株) COEL
25	(有) アレフシステムズ	90	(株) コスモウィンズ
26	(株) EMD 中部支社	91	コスモ・サイエンス (株)
27	(株) イークリエイト	92	(株) コネクティブ
28	(株) インターコム 中部営業所	93	(株) コミュニケーションネット
29	(株) インターフェイス	94	Cyber・Technica (株)
30	インターメディアプランニング (株)	95	SAT-BOX (株)
31	(株) インターリンク	96	サンケンフォーキャスト (株) 名古屋支社
32	(株) インディ・アソシエイツ	97	(株) サンシード
33	(株) インテックス	98	(株) サンテック
34	(株) インビリティー	99	サン・ライズ・システムズ (株)
35	(株) インフォプラックス	100	(株) シーアイエス
36	(株) インフォメーション・ディベロプメント 中部事業部	101	シーアンドエス (株)
37	ウインズソフト (株)	102	(株) シーエスイー
38	(株) エイエイエスティ	103	(株) CMC Solutions
39	(株) エイチ・エイ・アイ	104	(株) シークス
40	(株) エイチ・オー・エス	105	シーズウェブ (株)
41	(株) エイパクス	106	シースリーインデックス (株)
42	エイム (株)	107	(株) GDIコミュニケーションズ
43	(株) エービーシー・ジャパン	108	(株) CPE Demarc
44	エーワン情報サービス (株)	109	シェアリングテクノロジー (株)
45	(株) エクシード	110	ジェイアール東海情報システム (株)
46	(株) SL WORKSS	111	(株) システムアシスタンス
47	(株) エスクリエイト	112	(株) システムアプローチ
48	エスツーアイ (株)	113	(株) システムクリエイト
49	(株) エッチ・ビー・アイ	114	(株) システムクリエイト名古屋
50	(株) エデン	115	システムクリエイト (株)
51	(株) エヌアイデイ 中部事業所	116	(株) システムクレスト
52	(株) エヌイーシステム	117	(株) システムコーディネイト 名古屋事業所
53	(株) NSK	118	(株) システムサーバー
54	NDSインフォス (株)	119	(株) システムシェアード 大阪オフィス
55	NTPシステム (株)	120	(株) システムジャパン
56	(株) NTTデータ東海	121	(株) システムトラスト
57	(株) エヌ・メルクス	122	(株) システムハウス
58	(株) エフタス	123	(株) システムハウスミキ
59	(株) エミールプランニング	124	(株) システムリサーチ
60	(株) MCOR	125	(株) シティクラフト
61	(株) Enjoy System	126	(株) ジャステック
62	(株) エンベックスエデュケーション 東海支社	127	(株) ジャパンテクニカルソフトウェア 名古屋事務所
63	(株) オーエイ推進センター	128	シンポー情報システム (株) 中部事業部
64	(株) オーシャンネット	129	(株) スーパーアプリ
65	(株) オービックビジネスコンサルタント 名古屋支店	130	S k y (株) 名古屋支社

No.	会社名 (正会員)	No.	会社名 (正会員)
131	(株) スカイシステム	196	日本事務処理サービス (株)
132	鈴与シンワート (株) 名古屋システムセンター	197	日本情報 (株)
133	(株) スタイルシステム	198	日本テクノストラクチャ (株) 名古屋技術センター
134	(株) スタメン	199	(株) 日本ビジネスデータプロセッシングセンター 名古屋支店
135	スマートインプリメント (株)	200	ニューライトサービス (株)
136	スマートエンジニア (株)	201	(株) ネオ
137	セイ・コンサルティング・グループ (株)	202	萩原電気ホールディングス (株)
138	(株) セットジャパンコーポレーション	203	バグースシステム (株)
139	(株) セブン・ワイズ	204	バルテス (株) 名古屋オフィス
140	(有) ゼラス	205	(株) ハルト
141	セリオ (株) 名古屋オフィス	206	(株) ピアコネクト
142	センチュリーシステムズ (株)	207	(株) ビー・ブレイン
143	(株) セントラルソフトサービス	208	(株) ピコ・ナレッジ
144	(株) ソニックパワード	209	(株) ヒミカ
145	ソフィアテクノ (株)	210	(株) 百五デジタルアソシエイト
146	(株) SOFIANA	211	(株) ファストアクティブ
147	(株) ソフトテックス	212	(株) フェアウィンド
148	(株) ソフトバリー	213	(株) フォイス 名古屋支社
149	(株) 第一コンピュータリソース	214	(株) フォワード
150	(株) 第一システムエンジニアリング	215	(株) 富士通ラーニングメディア 中部事業所
151	(株) タクス	216	(株) ブミックデータ
152	WBS (株)	217	(株) フューレックス
153	(株) ダンデライオンズ	218	プライムシステムデザイン (株)
154	(株) 中央情報システムズ	219	(株) フリースタイル
155	(株) 中電シーティーアイ	220	(株) ブレイン・ゲート
156	T I S (株) 名古屋本社	221	(株) ブレイン・ゲートプラス
157	TISソリューションリンク (株) 名古屋事業所	222	(株) ブレインシティ
158	(株) TCP	223	(株) BREXA Technology 名古屋支店
159	T D I (株) 中部事業部	224	(株) プロサポート
160	(株) ディー・ディー・エス	225	(株) プロセスネット
161	(株) ティーブイエスネクスト	226	(株) ベネフィット
162	(株) DTS WEST 名古屋オフィス	227	(株) ホロンシステム 名古屋支社
163	(株) データラボ	228	(株) マイクロリンク
164	(株) テクニカルアンサー	229	(株) マイ. ビジネスサービス.
165	(株) テクノクリエイティブ 名古屋支社	230	(株) 豆蔵 名古屋支社
166	(株) テクノスジャパン 中部オフィス	231	(株) ミックウェア ナビゲーションズ 名古屋オフィス
167	(株) テクノフュージョン	232	(株) 未来技術研究所
168	デジタルミックス (株)	233	(株) メイギテクニカ
169	(株) テスク	234	(株) メイケイ
170	(有) テックブレインズ	235	(株) メイテツコム
171	デンセイシリウス (株) 名古屋事業所	236	(株) メルウェス
172	東海業務ソフト (株)	237	モアシステム (株)
173	東海ソフト (株)	238	(株) ヤングライフプロポーサル
174	東邦ガス情報システム (株)	239	(株) ユニオンソフトウェアマネジメント
175	(株) トータルオフィスプロセッサー	240	(株) ユニフェイス
176	トーテックアメニティ (株)	241	(株) 横山システム経営研究所
177	(株) トスコ 名古屋事業所	242	(株) ラミティス
178	トビラシステムズ (株)	243	(株) レッティ
179	(株) トヨタシステムズ	244	(株) ロジエンス
180	トヨタ情報システム愛知 (株)	245	(株) ワイズクラック
181	トヨタテクニカル (株)	246	(株) One's House
182	(株) DRAGON AGENCY		
183	(株) トラストプラス		
184	ランコム I T S (株)		
185	ナカシャクリエイテブ (株)		
186	中日本技研 (株)		
187	名古屋総合システム (株)		
188	日鉄ソリューションズ中部 (株)		
189	(株) 日本ITソリューションズ		
190	日本インフォメーション (株)		
191	日本SE (株) 名古屋営業所		
192	日本コンピューターネットワーク (株)		
193	(有) 日本コンピュータコミュニケーション		
194	日本システム開発 (株)		
195	(株) 日本システムプランナー		
No.	会社名 (賛助会員)	No.	会社名 (賛助会員)
1	愛知県情報サービス産業健康保険組合	1	愛知県情報サービス産業健康保険組合
2	(学)河合塾学園 トライデントコンピュータ専門学校	2	(学)河合塾学園 トライデントコンピュータ専門学校
3	ケイティケイ (株)	3	ケイティケイ (株)
4	サンエイ製版 (株)	4	サンエイ製版 (株)
5	大樹生命保険 (株) 東海法人営業部	5	大樹生命保険 (株) 東海法人営業部
6	(学)電波学園 名古屋工学院専門学校	6	(学)電波学園 名古屋工学院専門学校
7	名古屋情報メディア専門学校	7	名古屋情報メディア専門学校
8	(株) PE-BANK 中部支店	8	(株) PE-BANK 中部支店
9	ミナミ金属 (株) リサイクルセンター東海 愛知工場	9	ミナミ金属 (株) リサイクルセンター東海 愛知工場

一般社団法人愛知県情報サービス産業協会 (AiA)

事務局：名古屋市中区栄二丁目4番1号

広小路栄ビルディング3階 〒460-0008

TEL (052) 219-0546 FAX (052) 219-0547

URL : <https://www.aia.or.jp/>

E-mail : info@aia.or.jp